

2018年度 研修・セミナー開催予定

基本的に会員対象ですが、※は非会員も参加可です。定員を超える場合は会員を優先させていただきます。予めご了承ください。

2018/3/16

研修		対象	レベル	概要	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新人開発コンサルタントのための研修																
※	開発コンサルタント基礎研修	新卒採用の方で、今後海外の開発コンサルティング業務に携わる方	★	海外での開発コンサルティング業務に携わる新卒者を対象とした研修です。開発援助の仕組みや世界的な動向、コンサルティングサービスの種類・内容等、開発コンサルティング業務に関する基礎的な知識について学ぶ他、JICAの新人とも交流を図ります。	4/19-20											
※	開発コンサルタント基礎研修	中途・異動の方で、今後海外の開発コンサルティング業務に携わる方	★	開発コンサルタントとして、海外での開発コンサルティング業務に携わる異動者を対象とした研修です。開発援助の仕組みや世界的な動向、コンサルティングサービスの種類・内容等、開発コンサルティング業務に関する基礎的な知識について学びます。						開催						
開発コンサルタントのためのスキルアップ研修																
※	開発プロジェクト 財務・経済分析ワークショップ（基礎・実務編）	財務経済分析を基礎から理解し活用したい、今後チャレンジしたい方	★	F/Sの位置づけ・意味及びテックとしてのIRR分析の意味を、財務・経済・社会・環境等の事例を用いて紹介します。また、EXCELを使用したIRR分析を実体験することで、グローバル・スタンダードな財務・経済分析の分析枠組みと手法・手順等を学びます。	4/4-6				開催							
※	開発プロジェクト 財務・経済分析ワークショップ（中級編）	これまでにODAプロジェクトで財務経済分析を5回以上経験されたことのある方	★★	「基礎・実務編」を踏まえながら、特に官民連携（PPP）案件の投資収益率分析（Equity IRR）、生命・環境・教育等「非貿易財サービス」の経済便益推定手法としての「支払意志額（WTP）」、更に鉄道・道路・発電事業など国民・地域経済に広（裨益するプロジェクトの「経済波及効果の測定」を取り上げ、理論とともにEXCEL演習・実践による理解・習熟の第一歩を学びます。										開催		
	円借款入門編（JICA共催）	円借款事業のコンサルティング業務に関心ある会員の方	★	今後、円借款業務に参入する方を対象とした研修です。円借款業務の概要と円借款事業における開発コンサルタントの役割について分かり易く解説します。											開催	
	円借款案件における調達の仕組みとコンサルタント（JICA共催）	円借款の案件形成や実施監理に関わっている、今後関わることの方	★	円借款業務の中でも、調達基礎についてJICA調達ガイドラインの内容を解説する他、標準入札書類や契約条件、具体的な事例の紹介など、今後円借款案件の実施監理のみならず、案件形成に係る予定のコンサルタントの方にも有益な内容について学びます。	4/10											
	総括クラス向けのジェンダー研修（JICA共催）	業務実施契約による技プロ、調査案件等の総括、副総括の方	★	コンサルタント契約における技術協力事業や調査案件の総括クラス（特にインフラ案件を担当総括）を対象とした研修です。ジェンダーに係る国内外の潮流と併せ、各案件におけるジェンダー主流化の意義に関し、理解促進を目的としています。						開催						
開発コンサルタントのためのPCM研修																
※	計画・立案コース	開発途上国の開発援助に携わる方	★	PCM（プロジェクト・サイクル・マネジメント）手法について、事例教材をもとに関係者分析、問題分析、目的分析、プロジェクト選択の分析を経て、PDM及び活動計画表を作成を通して学びます。			6/13-15									
※	モニタリング・評価コース	PCM手法の計画立案コースを修了している方	★★	PCM手法を用いたプロジェクトのモニタリングおよび評価手法について、モニタリングシステムの作り方、評価5項目の観点からの評価調査方法などを演習を通して学びます。				6/21,22,25,26								
セミナー		対象	レベル	概要	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ODA関連																
	JICA業務実施方針セミナー	JICA業務に関心のある会員	どなたでも	JICAの各部の次長レベルの方々を招き、今年度の予算を含め各課課部、地域部の実施方針を伺います。特に、会員皆様にとって関心の高い各部の重点政策・事項、国別プロジェクトの形成・要請動向、案件公示の予定・タイミング等について直接説明頂き、併せてコンサルタントへの期待について意見交換を行います。		5月中旬～	～6月中旬									
	JICA環境社会配慮（初級）	環境社会配慮案件に従事されている方、またはこれからされる方	★	JICA審査部の方をお招きし、環境社会配慮ガイドラインによる各種調査事業の実施状況・適用事例、助言委員会の活動等についてご説明いただきます			開催									
	JICA環境社会配慮（実務者）	環境社会配慮の実務経験3年以上が望ましい	★★	JICAより環境社会配慮の観点から協力準備調査の実務や事業実施段階の実務等について、実例を基に紹介いただくとともに、コンサルタント側からも現場で直面する本ガイドラインの問題点と課題について会員代表の方に発表いただき、実務レベルの意見交換を実施します。										開催		
その他																
※	ECFAセミナー	テーマに関心のある方	どなたでも	毎年、会員に関心のある横断的なテーマについてセミナーを行います。										秋以降		
	YP（Young Professional）セミナー	若手中心	どなたでも	若手コンサルタントの育成や国内外のネットワーク作りの活動の一環として、若手技術者にとって有益なセミナーを行います。							開催					
FIDIC関連																
	海外プロジェクトにおけるFIDIC国際標準約款研修セミナー（入門）	円借款PJに従事されている方、またはこれからされる方	★ （年3回予定）	FIDIC契約約款をベースに、海外建設工事（インフラ）プロジェクトで使われている国際工事契約約款について、その構成と内容を習得すると共に、当該契約約款でのコンサルタントの職責と権限、また発注者と請負者の権利と義務、プロジェクトの建設工事中期間中に両者の間でクレームや紛争が発生した場合の解決の手段等について解説し、併せて実際に起こった問題事例等を交えて分かり易く説明します。						開催				開催		開催
※	海外プロジェクトの契約管理者育成セミナー（初級～中級）	海外プロジェクトにおける契約約款や契約管理をされる方	★★	FIDIC契約約款と国内事業での建設工事契約を比較し、その構成や内容を理解すると共に、相違点や課題を学びます。また、プロジェクトマネジメントの重要性、契約約款でのコンサルタントの職責と権限、また発注者と請負者の権利と義務、プロジェクトの建設工事中期間中に両者の間でクレームや紛争が発生した場合の解決の手段等について分かり易く説明します。												
※	海外プロジェクトにおける契約管理者育成ワークショップ（中級～上級）	契約管理の実務経験5年以上が望ましい	★★★	FIDIC Red Book MDB（国際開発金融機関）2010年版をベースに、契約の原理・原則、契約管理の中核となる工期延長（Extension of Time）、追加支払（Additional Payment）等の条文を解説し、さらに理解を深めるために事例についてグループディスカッション及び発表を行います。												開催
※	FIDIC MDB解説研修セミナー（集中講座） New!	海外プロジェクトにおける契約約款や契約管理をされる方	★★	FIDIC Red Book MDB（国際開発金融機関）2010年版をベースに、その構成と内容を習得すると共に、当該契約約款でのコンサルタントの職責と権限、また発注者と請負者の権利と義務、プロジェクトの建設工事中期間中に両者の間でクレームや紛争が発生した場合の解決の手段等について解説し、併せて実際に起こった問題事例等を交えて分かり易く説明します。契約約款の理解を深めるため、講師との質疑応答やグループディスカッションを行います。研修後は、実務での応用や自己研鑽の道筋が拓けることが期待されます。				開催（3日間程度）								
※	FIDICレッドブック解説セミナー	Red Bookを業務で使われる方	★	2017年12月に2017 Red Book（建設工事の契約条件書）が発刊され、現在和訳作業が行われています。和訳が終了まで時間を要するため、2017年版の概要（主要な改訂内容、改訂の背景、ねらいなど）について、1999年版と比較しながら解説し、ユーザーが改訂版を使用する際の一助とします。特に施工管理をおこなうエンジニア、発注者や請負者の義務や権限、クレーム、紛争予防・解決などについてわかりやすく解説します。						秋頃						
	ディスピュートボードセミナー	DBに関心のある方	★	FIDIC契約約款におけるディスピュートボード（DB：紛争裁定委員会）やアジュディケーター（紛争裁定人）の役割、DB設置の利点、ODA事業でのDB利用促進の課題などを紹介し、意見交換を行います。									秋頃			
	FIDIC大会報告会	FIDIC大会に関心のある方	どなたでも	FIDIC大会参加者から、大会全体の総括、総会、各セッションの概要や特出すべき内容等を報告します。										Fidic大会開催後		